令和４年度第１回江別市学校給食会理事会議事録（概要）

日　　時	令和４年７月７日（木）１５時００分～１５時４０分
場　　所	江別市立学校給食センター　研修会議室
出席理事	中村理事長、伊藤副理事長、伊藤監事、長谷川監事、田中理事、早川理事、川除理事 （７名）
欠席理事	齋藤理事、三浦理事、赤井理事、草野理事（４名）
事 務 局	根廻事務局長、八木橋事務局次長、佐藤事務局員、吉田事務局員、瀧事務局員 （５名）
関係部局	佐藤教育部次長
傍 聴 者	なし
委嘱状交付	新任理事へ委嘱状を交付
会議次第	１　開会 ２　委嘱状交付 ３　理事長挨拶 ４　理事の紹介 ５　議事 報告事項第１号　令和３年度江別市学校給食会計決算について 報告事項第２号　令和３年度江別市学校給食会運営事務会計決算について 報告事項第３号　会計監査報告 報告事項第４号　学校給食の原材料費高騰に伴う市からの補助金措置について ６　その他 ７　閉会
配布資料	・次第 ・江別市学校給食会理事名簿 ・江別市学校給食会会則 ≪報告事項資料≫ ・令和３年度江別市学校給食会計決算書 ・現年度分給食費収納状況調書・過年度分給食費年度別納入状況調書 ・令和３年度江別市学校給食会運営事務会計決算書 ・令和３年度江別市学校給食会計等決算監査報告書 ・学校給食の原材料費高騰に伴う市からの補助金措置について ≪参考資料≫ ・令和３年度江別市学校給食会計決算見込について ・令和３年度江別市学校給食会運営事務会計決算見込について ・令和４年度江別市学校給食会事業計画（案）について ・令和４年度江別市学校給食会計予算（案）について ・令和４年度江別市学校給食会運営事務会計予算（案）について （令和４年３月28日開催　令和３年度第３回江別市学校給食会理事会　議事資料）

▼会議内容

【開会】
（司会：根廻事務局長）
ただ今から、令和４年度 第１回江別市学校給食会理事会を開催いたします。

本日はお忙しい中、当理事会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。
私は江別市学校給食会の事務局長を務めております、給食センター長の根廻と申します。
どうぞよろしくお願いいたします。

江別市学校給食会は、理事１１名をもって組織されており、市立小・中学校における学校給食事業の円滑な運営を図ることを目的としております。

今年度は、理事の改選期ではございませんが、各推薦団体の役員交代や人事異動により、新たに５名の方が理事に就任されております。
新任の皆様には、改めまして給食会の理事をお引き受けいただきましたことに対し、お礼申し上げます。ありがとうございます。

本日の議事につきましては、報告事項として、
第１号　令和３年度江別市学校給食会計決算について
第２号　令和３年度江別市学校給食会運営事務会計決算について
第３号　会計監査報告
第４号　学校給食の原材料費高騰に伴う市からの補助金措置について
となっておりますので、よろしくご審議をお願いいたします。

なお、当理事会は、会則第９条第２項において、理事の過半数の出席をもって成立することとなっておりますが、現時点で、１１名のうち、６名の出席がありますので、理事会が成立しておりますことをご報告いたします。
また、早川理事からは、若干遅れて出席する旨の連絡をいただいております。
それでは次第に従いまして進めさせていただきます。

【委嘱状の交付】
（司会：根廻事務局長）
次第の２番目「委嘱状交付」についてですが、新任の理事の方には、中村理事長から直接委嘱状をお渡しすべきところではございますが、新型コロナウイルス感染防止なども考慮し、事前にお手元に配布させていただいております。ご了承いただきたいと存じます。
なお、本日欠席の齋藤理事、赤井理事、草野理事には後日お届けいたします。

【理事長挨拶】
（司会：根廻事務局長）
次に次第の３「理事長挨拶」について、中村理事長からご挨拶を頂戴したいと思います。

（中村理事長）
皆さん、こんにちは。
毎日、気温の変化が激しく、しばらく暑い日が続いたと思っていたら、急に寒くなったりという日が続いていますが、これから夏本番を迎えて、暑い日が続くと思われます。
学校もそろそろ前期の１学期の終わりが近付いていますが、今後も子どもたちに喜ばれる給食が提供されれば良いな、と思っております。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

【理事の紹介】
（司会：根廻事務局長）
中村理事長、ありがとうございました。
続きまして、次第の４番目「理事の紹介」についてですが、新任の理事の方もいらっしゃいますので、皆様から自己紹介をお願いしたいと思います。
伊藤副理事長から時計回りの順でお願いします。

（理事自己紹介）　※　早川理事到着

（司会：根廻事務局長）
ありがとうございました。
それでは、続きまして、事務局の紹介をいたします。
佐藤教育部次長です（挨拶）。八木橋事務局次長です（挨拶）。佐藤事務局員です（挨拶）。
吉田事務局員です（挨拶）。瀧事務局員です（挨拶）。
最後に改めまして、私が事務局長の根廻です。

なお、理事長及び監事についてですが、今回は改選期ではありませんので、来年７月の任期満了までの間、引き続き、中村理事長、長谷川監事、伊藤監事にお願いいたします。

ここで配付資料の確認をさせていただきます。
本日、お手元にお配りしました資料は、次第、江別市学校給食会理事名簿、江別市学校給食会会則、ホチキス止めされた「報告事項資料」、参考資料として、今年３月２８日に開催しました「令和３年度第３回江別市学校給食会理事会資料です。
今年３月の理事会資料は、本年度の事業計画及び予算等となっており、新任理事の方の参考として配布しているものですので、後ほどご覧ください。
不足等ございましたら、事務局にお申し出ください。

（不足等なし）

これ以降の議事の進行につきましては、理事長に交代させていただきます。
中村理事長、よろしくお願いいたします。

（中村理事長）
議事に入る前に、江別市学校給食会理事会の公開について、事務局から説明をお願いします。

（根廻事務局長）
市では、江別市情報公開条例第１８条の規定により、市民の市政への参画を促進するとともに、公正で透明な市政を推進するために、審議会等は支障のない限り公開を原則としており、この理事会でも傍聴者を認めております。
しかしながら、本日は傍聴希望者はおりませんので、以降の説明は省略いたします。
また、会議の議事概要として、発言内容を発言者の氏名とともに市のホームページ等で公開いたしますので、ご了承いただきたいと思います。

【議事】
（中村理事長）
　それでは次第の５「議事」に入ります。
　「報告事項第１号　令和３年度江別市学校給食会計決算について」及び「報告事項第２号　令和３年度江別市学校給食会運営事務会計決算について」、事務局から一括説明願います。

（根廻事務局長）
　「報告事項第１号　令和３年度 江別市学校給食会計決算について」及び「報告事項第２号　令和３年度 江別市学校給食会運営事務会計決算について」、一括してご説明いたします。

　資料の１ページをご覧ください。
　新任の理事の方もいらっしゃいますので、まず、「学校給食会計」と「学校給食会運営事務会計」の２つの会計について、ご説明いたします。
　学校給食会計は、保護者をはじめとした皆様から徴収した給食費や前年度の繰越金を収入とし、食材費を支出する会計です。
　学校給食会運営事務会計は、市の補助金を収入として、給食会職員の給料、食材費などの支払時の口座振込手数料、滞納者への通知郵送料、車両の燃料費などを支出する会計です。
　これらの経費は、学校給食法により、学校設置者が経費を負担することになっており、市からの補助金を財源として支出することから、学校給食会計とは区別して管理しているところです。

　報告事項第１号と第２号は、「学校給食会計」「学校給食会運営事務会計」の２つの会計の決算報告であり、今年３月の理事会において見込額として報告したものですが、決算数値が確定しましたので、ご説明いたします。

　「令和３年度 江別市学校給食会計決算書」の上段「収入」をご覧ください。
　それぞれの「収入済額」について、ご説明いたします。
　前年度からの「繰越金」は、７７８万7，０８３円です。
　次に、「児童給食費収入」は、３億２，１６３万９，２７６円となり、予算と比べ1，１９４万5，７２４円の減額となりました。
　次に、「生徒給食費収入」は、１億９，０５７万８，１２０円となり、予算と比べ1，５１９万7，８８０円の減額となりました。
　「職員給食費収入」及び「父母試食費収入」は、記載のとおりです。
　児童、生徒、職員給食費の収入が減少した理由としましては、昨年５月にセンター調理場にて新型コロナウイルスの感染者が多発し、１６日間閉鎖となったことに伴い、給食提供数が減少したためです。
　父母試食費の収入が減少した理由としましては、新型コロナ禍により、試食会を開催した学校が大幅に減少したことによります。
　前年度以前の未収金の徴収による「過年度収入」は、６５２万１２７円となり、予算と比べ１２１万6，１２７円の増額となりました。
　「雑入」は、調理で使用した食用油を売払った収入であり、２万９，７６０円でした。
　これらの結果、学校給食会計の収入済額合計は、５億３，０４６万５，８６４円となり、予算との比較では、２，７７９万６，１３６円の減額となりました。

　次に、下段の「支出」をご覧ください。
　米飯(べいはん)・パン・麺の「主食費」の支出済額は、１億５，１１５万１７７円で、予算に比べて９４０万８，８２３円の減額となりました。

次に、肉、魚、野菜、調味料などの「副食費」の支出済額は、２億８，８１０万７，１３０円で、予算に比べて、２，２９０万３，８７０円の減額となりました。
「牛乳費」の支出済額は８，０６７万４，０５６円で、予算に比べて、４８１万６，９４４円の減額となりました。
これらが減少した理由としましては、収入の減少理由でもご説明した、新型コロナ禍による諸々の要因から、給食提供数が減少したことによるものです。
「代替品費」は、学級閉鎖などにより給食を停止できた場合に、カステラなどの代替品を提供したものですが、支出額は、２０２万３，３８０円で、予算に比べて、８２万２，３８０円の増額となりました。
増額理由は、新型コロナ禍により、学級や学年の閉鎖が相次いだことによります。
この結果、学校給食会計の支出済額合計は、５億２，１９５万４，７４３円となり、予算に比べて、３，６３０万７，２５７円の減額となっております。
表の欄外、下部分に記載しておりますが、収入済額から支出済額を差し引いた、８５１万１，１２１円が、令和４年度への繰越金となります。

次に、２ページをご覧ください。
上段は「現年度分給食費 収納状況調書」となります。
ここでいう「現年度」とは、令和３年度のことをいいます。
この表内の「児童給食費収入」は、調定額　３億２，５５７万２，５４２円に対し、収入済額は、３億２，１６３万９，２７６円となり、収納率は９８．７９％となります。
「生徒給食費収入」は、調定額１億９，３６５万５，５３５円に対し、収入済額は、１億９，０５７万８，１２０円で、収納率は９８．４１％になります。
なお、前年、令和２年度の児童給食費の収納率は９８．４９％、生徒給食費の収納率は９８．３２％でしたので、昨年度より、児童給食費は、０．３％の増加、生徒給食費は、０．０９％の増加となっております。
「職員給食費」、「父母試食費」につきましては、記載のとおりです。
この結果、調定額の合計は、５億２，３１３万９，５７５円、収入済額は、５億１，６１２万８，８９４円、収納率は９８．６６％となりました。
なお、前年、令和２年度の収納率は９８．４４％でしたので、前年度から０．２２％増加しております。

次に、下段の「過年度分給食費 年度別納入状況調書」をご覧ください。
平成１８年度から令和２年度までの１５年間の各年度の未納給食費の、調定額の合計、４，０６２万６，９１３円に対し、収入済額が６５２万１２７円となり、収納率は、１６．０５％です。
前年度の合計が１４．３２％でしたので、１．７３％増加しております。

続きまして、資料３ページをご覧ください。
次に、「報告事項第２号　令和３年度 江別市学校給食会運営事務会計決算について」ご説明いたします。

上段の「収入」をご覧ください。
江別市からの「補助金」ですが、当初予算額１，６７２万５,０００円と同額が収入済額となります。

次に、下段の「支出」をご覧ください。
１行目の「給料」は、給食会職員４名分の給与となっております。

次に、「職員手当」は、給食会職員の時間外手当、通勤手当と期末手当になります。
予算流用を行った６，０９６円は、労働保険料の支払いに係るものです。
次に、「共済費」は、給食会職員４名の健康保険料・厚生年金保険料などの社会保険料の事業主負担分の支出です。
次に、「報償費」は、理事会及び監査にご出席いただいた皆さまへの報酬であり、理事会を３回、監査を２回開催し、計１５万６，６００円を支出しています。
残額は、欠席理事分です。
次に、「需用費」は、印刷製本費及び事務用消耗品等の購入費です。
不足が生じたため、４９万５，４４４円を流用した、９３万２，４４４円が予算現額と支出済額になります。
不足理由としましては、帳票類の印刷や事務用消耗品の購入が想定よりも多くなったことや、新型コロナウイルス感染症対応のための物品購入が増加したことなどが挙げられます。
次に、「役務費」は、給食費の口座振替収納事務手数料や郵便料金などの支出です。
需用費へ流用した４９万５，４４４円を引いた、１５９万３，５５６円が予算現額となり、１５８万２，３９６円を支出しています。
予算流用分を含め、約５０万円が残額となった理由としましては、想定よりも給食費の納付書払いが多く、口座振替手数料が減少したことなどによるものです。
次に、「使用料及び賃借料」は、職員が使用する車両や印刷機の借上げ料で、３６万５，６３０円を支出しました。
最後に、「負担金補助及び交付金」は、北海道社会保険協会への負担金です。
以上、「給料」から「負担金補助及び交付金」までの支出済額の合計は、１，５８８万4，５７８円となります。
収入済額との差額である、８４万４２２円は、江別市へ返納しております。

説明は以上です。

（中村理事長）
事務局から説明がありましたが、質疑につきましては、監査報告の後に一括でお願いします。
それでは、報告事項第３号　会計監査報告について、監事から報告お願いいたします。

（長谷川監事）
監事の長谷川です。
令和４年６月２１日、江別市立学校給食センターにて行いました、監査の結果を報告いたします。
資料の４ページのとおり、令和３年度「学校給食会計」、「学校給食会運営事務会計」各々の収支状況及び決算につきまして、伊藤監事とともに、諸帳簿、及び証書類をそれぞれ照合するとともに、現金残高の点検を行った結果、証書類と現金の収支は適正であり、出納残高も一致し、正確であると認めました。
また、江別市学校給食会が行っている、学校給食費の決定及び徴収、並びに給食物資の調達と支払いについては、会則等の規定に従い、適切に処理されていると認めました。

以上です。

（中村理事長）
ただ今の監査報告につきまして、先の報告事項第１号及び第２号と合わせて質疑ございませんか。

（早川理事）
昨年度は、学級や学年、学校閉鎖があり、学校給食の運営の中で代替食の用意などについて、大変ご苦労されたことと思います。
特に給食費の返金の部分については、ご苦労があったことと思います。
昨年５月に１６日間という長期にわたる調理場の閉鎖があったわけですが、今年になり、また新型コロナウイルス感染者が増加してきている状況で、再度同じ状況となることが十分に考えられると思っております。
そこで、昨年度の第１回江別市学校給食会理事会の中で、長期間にわたる調理場の閉鎖がまた起きないように、前回の状況を精査して、危機管理マニュアルのようなものを整備してはいかがかというお話をさせていただいたのですが、その後、整備はされたのでしょうか。

（根廻事務局長）
昨年は、新型コロナウイルス感染症によるクラスターの発生に伴い、１６日間、調理場を閉鎖することとなり、多大なるご迷惑をお掛けしました。
その後、給食センターで対応フローを作成しているところですが、最終的な詰めの部分を調整中であり、未完成の状態でございます。
至急、完成に向け調整してまいりたいと考えております。

（早川理事）
クラスターが起きてしまうことについては、どうにもならないことであり、誰を責めるとかということにはならないと思います。
ただ、発生したときにどのように動くのかということ、また、食品業者、特に中小企業については、閉鎖等により打撃を受け、倒産せざるを得ないということもあるかと思います。それを避けるために可能な限り、業者への補填など、業者を守れるよう考えていただければと思います。
今後を考えて、是非ともご検討いただければと思います。

（根廻事務局長）
給食の提供ができなくなると、多方面にご迷惑をお掛けすることとなると思います。
そのようなこととなった場合に実施すべきことなどをまとめた対応フローについて、至急、整備を進めてまいりたいと考えております。

（早川理事）
よろしくお願いします。

（中村理事長）
その他、質疑ございませんか。

（なし）

（中村理事長）
続きまして、「報告事項第４号　学校給食の原材料費高騰に伴う市からの補助金措置について」、事務局から説明願います。

（根廻事務局長）
「報告事項第４号　学校給食の原材料費高騰に伴う市からの補助金措置について」ご説明いたします。

資料の５ページをご覧ください。

１の目的についてですが、この補助金は、食材が高騰している中で、保護者の負担を増やすことなく、安全で安心な学校給食を提供するため、市から交付されるものです。

２の経緯についてですが、まずは３月、学校給食会理事会において、原材料費の高騰に対し、献立の変更等により、４月以降も保護者負担を増加することなく、学校給食を提供することを確認させていただきました。

４月に入り、国が、新型コロナウイルス感染症対応　地方創生臨時交付金の活用例として、「物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減」を示し、学校給食費等の保護者軽減に向けた取組を進めるよう通知を発出しました。

５月には、物価高騰の状況悪化から、今年度の給食費予算が不足する見込みとなり、今後の対応について、学校給食会と市が協議いたしました。

この結果、栄養バランスや量を保った学校給食を安定的に提供するため、原材料費の補填が必要と判断し、市が学校給食会に対して国の交付金を活用した補助金を交付する方針を決定したところです。

なお、補助金の交付、原材料の発注や支払などの流れについては、３の補助金交付フローのとおりであり、学校給食会では、保護者から給食費を徴収し食材等の支払いを行っておりますが、ここに今回補填分としての補助金が交付されることで、保護者負担を増やすことなく学校給食を安定的に提供しようとするものです。

４の補助金額についてですが、金額は、２，５４８万５千円であり、積算内訳としましては、１日当たりの総食数に、給食単価、年間給食回数、物価上昇率などの５．０％を乗じたものとなります。

説明は以上です。

（中村理事長）

事務局から説明がありましたが、質疑ございませんか。

（長谷川監事）

今回の補助金により、保護者としては負担増なく、子ども達にしっかりとした給食を提供いただけるとのことでした。

保護者側から気になる点として、来年以降の給食費は大丈夫なのか。

こういった物価高騰の状況が続くので、具体的に値上げの検討をしていくのか。

そのあたり事務局としての考えはありますか。

（根廻事務局長）

次年度の給食費についてですが、今回、市から交付される補助金の財源である国の交付金措置は、現時点では今年度のみのものとなっているとのことであり、昨今の物価高騰の状況から、来年度の給食費もかなり厳しい状況が見込まれます。

そのような中で値上げも検討しなければならないと考えておりますが、直近では令和２年度に平均７%の値上げをしており、また、物価高騰により保護者の経済負担も増えていることなど、総合的に判断しなければならないと考えております。

次年度以降の給食費の確保に当たっては、引き続き市と協議しながら、慎重に判断してまいりたいと考えております。

（佐藤教育部次長）
ただ今の説明に一部補足させていただきます。
財源について、軽々しく言えることではありませんが、できることとして、全国市長会などを通して、「全国各自治体で同様の状況となっていることから、国で財源がどうにかならないか」という要請をしっかり行っていきたいと考えております。

（中村理事長）
江別市の給食費は、２年前に値上げしたばかりなので、是非そのような要請をしていただければと思います。
その他、質疑ございませんか。

（なし）

（中村理事長）
その他、質疑がなければ、報告事項を承認することとしてよろしいですか。

（異議なし）

【その他】
（中村理事長）
議事が終了いたしましたが、事務局から、「その他」で何かありましたら、お願いします。

（根廻事務局長）
次回の理事会ですが、例年であれば、翌年３月に定例の第２回を開催しているところですが、先ほどご説明いたしました、給食費の値上げなどの緊急の議題がある場合は、皆様にお集まりいただくこととなると思います。
その際には、またご案内させていただきますので、何卒よろしくお願いいたします。
事務局からは以上です。

【閉会】
（中村理事長）
それでは、以上をもちまして、令和４年度第１回江別市学校給食会理事会を終了します。
皆さん、お疲れさまでした。

（１５：４１　散会）